

中小企業の医療・福祉産業への新規参入支援セミナー 医療部材関連の開発成果と製品化



リーマンショック・急激な円高の中で新たな産業分野として「医療・福祉産業」が注目されています。

そうした中、(独)産業技術総合研究所中部センターでは、従来からセラミックス製造プロセス技術を基盤として、人工骨・人工関節等の生体代替部材の開発に取り組んでいます。さらに最近では、無機-有機複合体やプラスチック素材の生体材料・部材への応用についても積極的に進めています。

本セミナーは、こうした医療部材関連の開発成果の紹介と製品化・実用化に向けて求められる加工技術等についてご紹介し、新規参入の一助としていただくことを目的としております。

※産総研中部センターでは、研究・開発成果の製品化・実用化に向けたパートナー企業を求めています。

【発表1】 チタン製人工関節表面へのプラズマ溶射法によるアパタイトコーティング及び アジア地区における生体材料の開発状況について

【発表2】 材料のユニット化と集積を特徴とした多孔体製造“モザイク人工骨”の例

【発表3】 材料-生体界面解析と生体材料への展開

日時： 平成23年 **2月1日(火)**
14時00分～17時00分（開場：13時30分）

場所： 名古屋医工連携インキュベータ(NALIC)
2階 セミナールーム

定員： 45名（先着順にて受付中）

主催： (独)中小企業基盤整備機構 中部支部
名古屋医工連携インキュベータ

共催： (独)産業技術総合研究所 中部センター

後援： 経済産業省中部経済産業局（予定）

参加費無料

【プログラム】

14:00～14:10	ご挨拶	
14:10～14:25	名古屋医工連携インキュベータ(NALIC)のご紹介	名古屋医工連携インキュベータ チーフIM 橋本 真二
14:25～14:40	(独)産業技術総合研究所 中部センターのご紹介	(独)産業技術総合研究所 中部センター 先進製造プロセス研究部門 生体機構プロセス研究グループ 研究グループ長 加藤 且也 氏
14:40～15:20	【発表1】チタン製人工関節表面へのプラズマ溶射法によるアパタイトコーティング及びアジア地区における生体材料の開発状況について	主任研究員 稲垣 雅彦 氏
15:20～15:30	(休憩) 名刺交換	
15:30～16:10	【発表2】材料のユニット化と集積を特徴とした多孔体製造“モザイク人工骨”の例	研究員 寺岡 啓 氏
16:10～17:50	【発表3】材料－生体界面解析と生体材料への展開	主任研究員 斎藤 隆雄 氏
16:50～17:00	(閉会) 名刺交換	
17:00～18:00	個別面談マッチング	

※ 講演会終了後に希望者には、NALIC館内見学ツアーを随時行います。お気軽にご参加ください。

【アクセス】 名古屋市千種区千種2-22-8

- 電車を利用
千種駅(JR/地下改札口・地下鉄/⑤番出口)から徒歩13分
鶴舞駅(JR/名大病院口・地下鉄/②番出口)から徒歩13分
- バスを利用
千早バス停(市バス、栄バスターミナルから市バス「栄17番系統」利用5個目のバス停)下車徒歩2分

※セミナー受講者のための駐車場はございません。
公共の交通機関をご利用ください。



【お問合せ】 NALIC・IM室 担当:石黒 TEL 052-744-5110 Email:ishiguro-h@nalic.jp

【お申込み】 以下をご記入の上、NALIC・IM室までこのままFAXでお送りください。

会社名		TEL		参加希望に○を付けてください		
所在地		(〒 -)		発表1	発表2	発表3
参加者	1	お名前	部署	発表会		
		Email	役職	個別面談		
	2	お名前	部署	発表会		
		Email	役職	個別面談		

※ ご記入いただいた個人情報は本人のご承諾なく第三者に提供することはありません。

NALIC・IM室 FAX:052-744-5160